

Elazzo

SEAT COVER



SUZUKI

SPACIA

SPACIA CUSTOM

SPACIA GEAR

MAZDA

FLAIR WAGON

FLAIR WAGON CUSTOM STYLE

FLAIR WAGON TOUGH STYLE

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

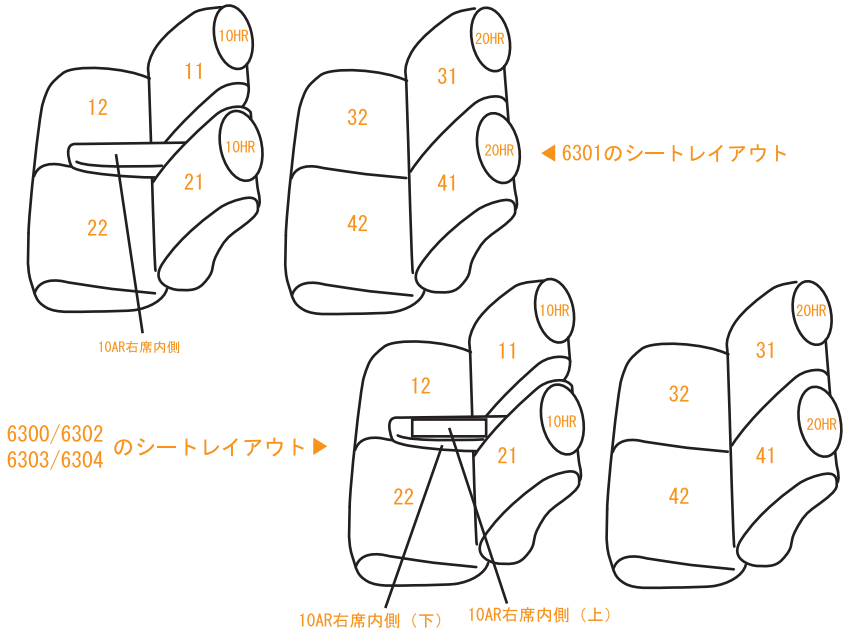
…> 05-24

シートカバーの装着方法

…> 25-26

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチ (12mm)-1列目背面バックテーパー装備車は10mmも必要
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの障病があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきます。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席に生じた傷、破れ、摩擦、シワ、ヘコミ、変型、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところろに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましては一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法



- 1** シートリフター装備車は、シートを1番高い位置に上げて下さい。



- 4** シートベルトバックル横の生地が付いているゴムを、シートベルトバックルに通し固定します。この時、ゴムはバックルの根本まで通して下さい。



- 2** シートベルトバックル横の、シートの端からカバーをかぶせます。



- 5** 図のように、2番でかぶせた箇所を基点に①～③の順でカバーをシート全体にかぶせます。



- 3** 図のように、カバーに付いているゴムをシート裏に引っかけて固定します。



- 6** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節し、入れ込みやすい角度で行って下さい。



- 7** 5ページ6番で入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 8** シート付け根部分にある生地を、シートの隙間に入れ込んだ後、シートベルト収納部の生地を隙間に入れ込みます。



- 9** 外側面の生地を、シートリフターのレバーとシートの隙間に通します。
※シートリフター未装備車は外側面の生地についている固定部材を、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



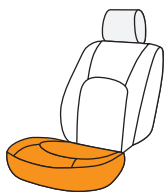
- 10** カバーの裏に付いているマジックテープを純正表皮に直接貼り付け固定します。この時、生地がプラスチックカバーで隠れるように、プラスチックカバーの隙間に生地を入れ込むようにして下さい。※リフター未装備車はこの作業は行いません。



- 11** 外側面の完成図です（リフター装備車）。



- 12** カバー前面に付いているベルト（スペーシアは3本、カスタムは2本）をシート裏から背面側に通します。この時、スライドレバーや配線に干渉しないようにして下さい。



Step 2

1 列目助手席座面の装着方法



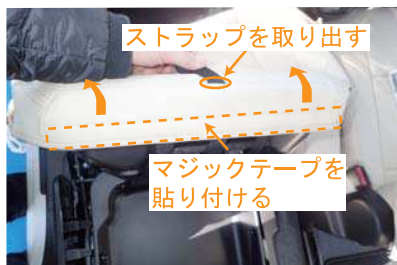
- 13** 背面側に通したベルトと、6ページ7番で引き出した生地についているバックルを固定します。
※詳しい固定方法は14番を参照して下さい。



- 14** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 15** カバーのラインを整えて、1列目運転転座面の完成です。



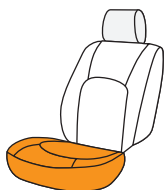
- 1** 座面を開けて、シートの後ろ側から前側に向かってカバーをかぶせます。
カバー後ろ側の加工穴から座面開閉用ストラップを取り出し、カバー裏に付いているマジックテープをシートに直接貼り付け固定します。



- 2** カバーをシート全体にかぶせます。

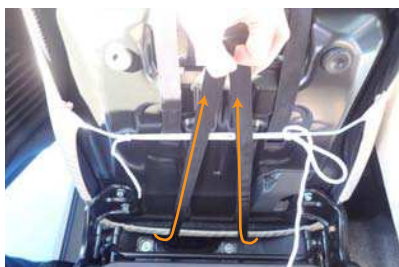


- 3** カバー左右から出ているひもを、シート裏で結び固定します。
ひもの固定方法は23ページを参照して下さい。



Step 3

1 列目運転席背もたれの装着方法



- 4** カバー前側に付いているベルトを引き出します。
この時、スライドレバーに掛からないようにして下さい。



- 1** 付属のヘラ等を使用し、アームレスト側面のフタを外します。
※図は別車種の物を使用しています。



- 5** 引き出したベルトと、カバー背面側に付いているバックルを固定します。
固定方法は、7ページ14番を参照して下さい。



- 2** ソケットレンチ（12mm）を使用し、アームレストを外します。
※図は別車種の物を使用しています。



- 6** カバーのラインを整えて、1 列目助手席座面の完成です。



- 3** バックテーブル装備車は、ソケットレンチ（10mm）を使用し、6本のボルトを外して、テーブルを外します。



- 4** カバー背面側に付いているファスナーを開け、シート全体にカバーをかぶせます。



- 5** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 6** 入れ込んだ生地を、背面側から引き出します。



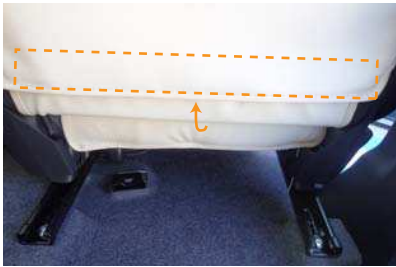
- 7** カバーの加工穴から、ヘッドレストの台座を取り出します。
 本革を使用したカバーは、生地が伸びにくい為、台座を取り出す際に生地が裂ける場合があります。台座に隠れない程の裂け目が入らないようにご注意ください。



- 8** カバーをシートに馴染ませます。
 図のように、①～③の手順で、カバーの上から下に向かってシワを寄せ、寄せた生地を6番と同様に背面から引き出します。



- 9** 生地を内に寄せながら、ファスナーを閉めます。



- 10** 9ページ6番で引き出した生地に付いているマジックテープと、背面下部の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



- 13** バックテーブル装備車は、カバーの加工穴と、バックテーブルのボルト部分が合っている事を確認して下さい。ずれている場合は穴位置が合うように、カバーを馴染ませ直して下さい。



- 11** ファスナーの端を生地の内側に入れ込みます。



- 14** カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。形状は異なりますが、助手席側も同様に取り付けます。



- 12** 肩口を馴染ませず。図のように、縫い代（カバー裏の生地と生地を縫い合わせて余っている部分）を片側に寄せるようにすると、ラインが綺麗に出ます。※縫い代を片側に寄せても、綺麗になりにくい場合がございます。予めご了承下さい。



- 15** バックテーブル装備車はバックテーブルを外した時と逆の手順で元に戻して下さい。

Step 4

2列目座面の装着方法



- 1** カバーをシートの前側から後ろ側に向かってかぶせます。



- 4** カバーに付いているゴムに付属の金属フックを取り付けます。
ゴムの位置は5番を参照して下さい。



- 2** カバーをシート全体にかぶせます。



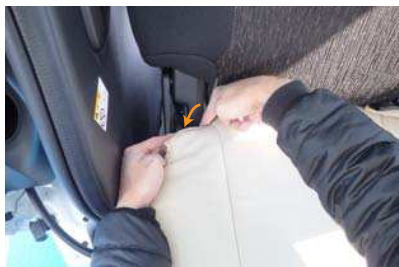
- 5** ゴムは図の位置の5箇所が付いています。



- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



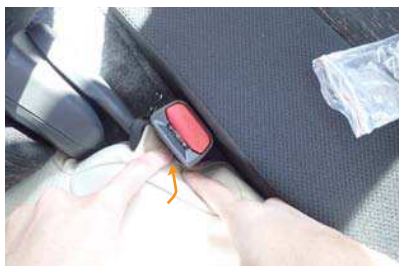
- 6** 外側面の生地裏に付いているマジックテープをシート裏面に直接貼り付けて固定します。



- 7** カバー外側の付け根部分のゴムが付いている生地を、シートと台座の隙間に入れ込みます。



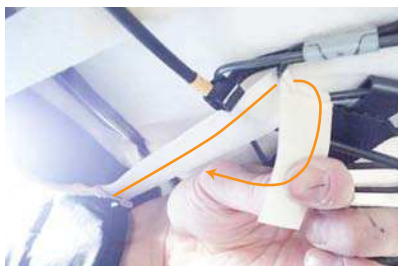
- 8** カバー内側の付け根部分のゴムが付いている生地を、シートと台座の隙間に入れ込みます。



- 9** シートベルト内側のゴムが付いている生地を、シートベルトバックルとシートの隙間に入れ込みます。



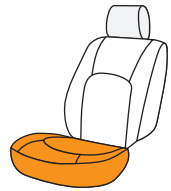
- 10** 11ページ5番の図の①～③に取り付けた金属フックを座面裏の金属部分に引っ掛けて固定します。
※固定箇所は決まっていない為、程よくテンションがかかる箇所に固定して下さい。



- 11** 外側面と内側面に付いているマジックテープ計4本を、座面裏の金属部分に巻き付けるように固定します。



- 12** マジックテープの固定後は図のようになります。



- 13** シート前面にあるスライドレバーとシートの隙間に生地を入れ込んだ後、11ページ5番の図の④～⑤に取り付けた金属フックを座面裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



- 16** カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



- 14** 11ページ3番で入れ込んだ生地に付いているベルトを、前側から引き出します。



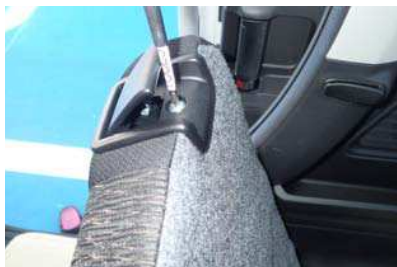
- 15** 引き出したベルトと、カバー前側に付いているバックルを固定します。この際、金属バーの上側を通すようにして下さい。詳しい固定方法は、7ページ14番を参照して下さい。

Step 5

2列目背もたれの装着方法



- 1** シートを倒し、外側にある純正生地を外します。生地はピンで固定されている為、ピンが破損しないように慎重に外して下さい。



- 4** シート肩口のリクライニングレバーを固定しているネジを、ドライバーを使用して外し、リクライニングレバーを外します。



- 2** シート背面下部に付いている、純正表皮を固定しているプラスチックフックを外します。右上のイラストのように、フック状のプラスチックに板状のプラスチックを生地ごと巻き込んで固定されている形になっています。



- 3** シート背面内側の純正表皮が、金属バーに引掛けて固定されているので、固定を外します。



- 5** シート全体にカバーをかぶせます。



- 6** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



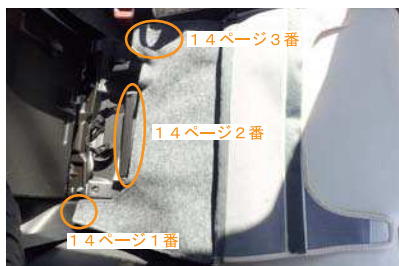
- 7** 14ページ6番で入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 10** 9番でめくり上げた純正表皮を元に戻し、カバー背面裏（上の方）に付いているマジックテープを純正表皮に直接貼り付け固定します。



- 8** 加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。



- 11** 14ページ1～3番で外した固定を元に戻します。



- 9** カバー左右に付いているマジックテープをシート背面で固定します。この際、純正表皮をめくり上げた状態で固定して下さい。



- 12** カバー背面下部の生地裏に付いているマジックテープと、15ページ7番で引き出した生地が付いているマジックテープを固定します。



- 13** 左右の生地裏に付いているマジックテープを純正表皮に直接貼り付け固定します。
※一部のお車は、純正表皮にマジックテープが付かない（撥水加工生地等）為、カバーが別形状となりこの作業は必要ありません。



- 14** 14ページ4番で外したリクライニングレバーを、カバーの加工穴が見えないように元に戻します。
※レバーを戻す際は、レバー前側にあるツメを先に引っかけるようにします。



- 15** カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

Step 6

ヘッドレストの装着方法

※図は別車種の物を使用しています。

1 列目ヘッドレストの固定方法



- 1** ヘッドレストをシートに固定した状態で、カバーを半分程度裏返し、ヘッドレストの先端がフィットするようにかぶせます。



- 4** プラフックの固定方法は、板状のプラスチックを包み込むように生地を折り返した状態で、フック状のプラスチックに入れ込みます。



- 2** カバーを左右交互に下し、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 5** カバーのラインを整えて、1 列目ヘッドレストの完成です。

2 列目ヘッドレストの固定方法



- 3** ヘッドレストをシートから外し、カバー前後に付いているプラフックをヘッドレスト裏で固定します。詳しい固定方法は4番を参照して下さい。



- 6** ヘッドレストをシートに固定した状態で、前側から引っ掛けるようにしてカバーをかぶせます。



7 カバーをシート全体にかぶせます。



10 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。



8 ヘッドレストをシートから外し、カバー裏のマジックテープを固定します。



9 カバー裏のブラックを固定します。固定方法は17ページ4番を参照して下さい。

Step 7

アームレストの装着方法

※図は別車種の物を使用しています。

※1列目アームレスト（ボックス無し車）の装着方法



- 1** カバーを半分程裏返し、アームレスト先端がフィットするようにかぶせます。



- 4** フタの戻し忘れにご注意下さい。



- 2** カバーを全体的にかぶせ、アームレストの後ろの生地を内側のみかぶせます。



- 5** 外側の生地をかぶせ、生地を内に寄せながらファスナーを閉じます。



- 3** アームレストを背もたれに戻します。



- 6** カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。

※1列目アームレスト（ボックス付き車）の装着方法



- 1** アームレストのボックスを外します。プラスドライバーでボックス内側のネジを外します。



- 2** ボックスの裏にはツメが付いています。ボックスを矢印の方向へスライドさせるように外します。



- 3** ファスナーを開き、カバーを半分程裏返した状態でアームレストの先端からかぶせます。



- 4** アームレストのラインを合わせて全体的にカバーをかぶせ、ファスナーを閉じます。
※アームレストを背もたれに戻す際にファスナーは開けますが、ボックスを取り付ける際にカバーのずれを防止する為一度閉じます。



- 5** カバーのラインを整えます。



- 6** 次にボックス裏のネジをプラスドライバーで外し、ボックスからフタを外します。



- 7** カバーの角をフタの角に合わせて取り付けます。



- 10** 印を付けた所にカッターなどで切り込みを入れます。
※縫い目を切らないよう注意しながら行って下さい。



- 8** フタにカバーをかぶせた状態です。



- 11** 切り込みを入れた所から中のネジ穴を取り出します。



- 9** ネジ穴の位置に合わせてマジックなどで印を付けます。
※角に印を付ける際は縫い目を避けて印を付けて下さい。



- 12** フタを元に戻していきます。



13 フタを戻した状態です。



16 カバーのファスナーを開けてアームレストを図のように戻します。



14 ボックスを元に戻します。
ボックスの裏にツメが付いているので向きを確認しながら戻して下さい。



17 生地を内へ寄せながらファスナーを閉めます。

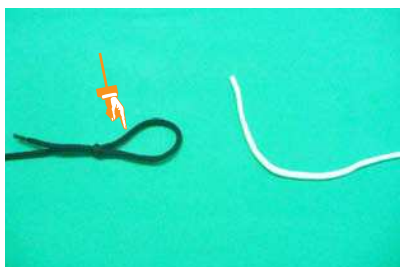


15 アームレストの完成です。
次にアームレストを背もたれに戻します。



18 カバーのラインを整えて、ボックス付きアームレストの完成です。

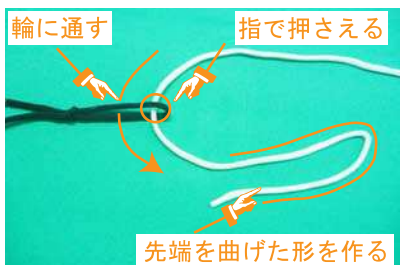
ひもの結び方



- 1** ひもの結び方です。
片方のひもを図のように輪状に結びます。
※図はわかりやすいように、色の違うひも
を使用しています。



- 4** 輪に、重ねた先端を裏から通します。



- 2** 輪に、もう片方のひもを通し引っ張ります。
ひもが締まっている状態のまま、輪にひも
が通っている箇所を指で押さえます。この
後の工程は押さえながら行って下さい。
また、通したひもの先端を図のような形に
します。



- 5** 通した後、カバーから出ている方のひもを
引っ張ります。
逆のひもを引っ張ると、ひもが抜けてしま
うため注意して下さい。



- 3** 曲げた先端を通してきたひもの上に重ねま
す。重ねると図のような輪状の形になりま
す。

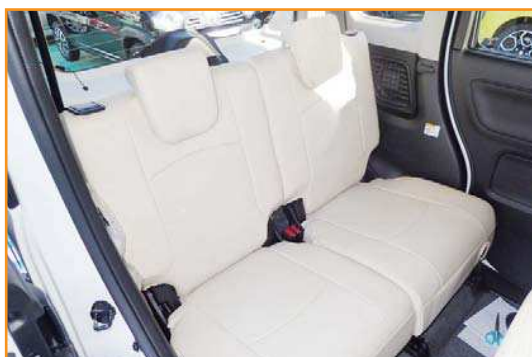


- 6** 引っ張ると図のような形になり完成です。

完成図



◀ 1 列目



2 列目 ▶



◀ 2 列目背面



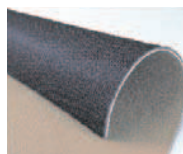
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816